

銘柄分析レポート：線路で儲ける

1 はじめに

10月24日から27日にかけて、東北旅行に出かけてきました。期間限定の「秋の乗り放題パス」を使い、五能線、花輪線、北上線、陸羽東線、陸羽西線などローカル線を巡る旅です。

その中でよく目に付いたのが、主要駅の片隅にたたずんでいる、ブルーとグリーンのツートンカラーに白帯をまとった車両でした（下図）。保線や除雪などに使用される大型保線機械で、ややくたびれてきたJR東日本の営業用ディーゼルカーより立派です。

たしか4年前の旅行では、あんなに見かけなかったはず。塗装からしてもJRの車両ではなさそう。いったい何だろう。

あまりにしょっちゅう見かけるので、気になって仕方ありません。そこですれ違いの際、ディーゼルカーの車窓から注視するようにしました。すると車体には、ある企業名が表記されていたのです。バリュー株として、知る人ぞ知る銘柄です。

そうか。JR東日本からD社にアウトソーシングされているのか。保線や除雪は、ほぼ定期的に行われるストック型ビジネスで、しかも線路上というニッチ分野。これは手堅い投資先になるかもしれない。

ピンときた私は旅行から帰って直ぐに、線路メンテナンス工事で儲けている会社を調べ始めました。そのまとめが今月号の銘柄分析レポートです。

★東北旅行中に見かけた大型保線機械



出典：D社ホームページ